



やらまいか

クラブテーマ：転換点ポスト平成そして令和をデザインしよう

会長/伊藤正幸 幹事/樺山修一 会報委員会/宇野秀幸・加藤雅美 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所
事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 FAX0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第12回 通算1588回 2019年10月1日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	9/10 修正出席率
		69名	40名	63.5%	98.3%

ゲスト：米山奨学生 ティン カー リンさん ビジター：(なし)

★会長あいさつ

伊藤正幸会長



今日は月一のくじ引きによる席決めです。世代を超えて赤ボタンということで、皆さんで交流を図って頂きたいと思います。

今月は、「経済と地域社会の発展月間」と「米山月間」です。

本日は、米山奨学生のリンさんに卓話をさせて頂きます。当クラブで受け入れている米山奨学生が、リンさんが11人目になります。リンさんの出身国のマレーシアと日本がこれからもっと友好関係になれると良いです。米山奨学生と豊川宝飯 RC が知り合いになっていますが、その後の音沙汰がなかなかありません。リンさんに於かれましては、大学院卒業後も、時折、豊川宝飯 RC に結婚したとかこんな仕事をしているというような便りをぜひ頂きたいと思います。

先週の水曜日に会計の田中健司君と2人で、三遠ネオフェニックスの新シーズン開幕パーティーに出席をして参りました。地元のプロチームを盛り上げるために、ぜひ私たちも応援したいと思います。

豊川市の広報 10月号の「女性が輝く働き方」のページにわが社の社員が載っています。小野会員のトヨタックさんも紹介されています。「モノ、ヒト、シゴト」のページには、寺部さんのA I HOさんの社員さんが紹介されています。皆さん、あまり読まれないと思

ますが、このようなページがありますので、ご紹介させて頂きました。

米山奨学生のリンさんに 10月の奨学金を授与します。



★幹事報告

樺山修一幹事

例会臨時変更のお知らせ
九州北部豪雨災害義援金協力の報告
愛知県緑化事業の緑の募金協力の報告
台中松竹RCの来訪について
国際大会参加状況の報告
MyRotary 登録の協力のお願い
WFF 開催に関するお知らせ

★委員会報告

雑誌広報委員会 (竹生委員長)
ロータリーの友 10月号紹介
親睦委員会 (寺部委員長)
秋の行楽例会開催のお知らせ

★米山奨学委員会担当例会

委員長あいさつ

井指和昭委員長



今月は米山月間です。皆さんにご協力をお願いしたいと思います。

本日配布の豆辞典の中を良く

読んでいただきたいと思います。

2020年度の米山奨学生は825名の予定です。2760地区は49名を受け持っています。全国的に見ても当地区の奨学生は多いです。米山奨学会は、皆さんからの寄付金で成り立っています。普通寄付金、特別寄付金があります。地区別に寄付金の実績を見ていくと、49名も受け入れていますが、寄付金は全体からみると少し少ないです。地区の委員会でも寄付金協力依頼がありました。寄付金は、寄付金控除の対象にもなっていますし、遺言にする寄付も受け付けていますので、皆さんのご協力を宜しくお願いします。

卓話「マレーシアの紹介」

リンさん



皆さん、こんにちは。米山奨学生の Ting Ka Ling でございます。本日、卓話をさせていただきます。よろしくお願

いいたします。まず、最初は、自己紹介をさせていただきます。私はマレーシアのサラワク州からきました。中華系なので、中国語の名前を持っています。それは、“陳嘉玲”と読みます。中華系の友たちにはよく“ジアリン”と呼ばれています。私は、来日したのは2014年の20歳の時です。高校を卒業した後、マレーシア政府の奨学金を合格したので、日本に留学する機会を得ました。マレーシアで2年間日本語を勉強したのち、千葉県の木更津高専に3年間を通いました。その後、2017年4月から、豊橋技術科学大学に入学し、建築・都市システム学課程を専攻しました。今年の3月で卒業し、4月から、同じ大学で進学し、今は修士一年です。趣味は、旅行、バドミント

ン、ジョギングすること、とスポーツ試合観戦です。特に、サッカー、バレーボール、バドミントンの試合を見るのは好きです。現在流行っているラグビーや女子バレー試合もテレビの放送でみっています。私は6人家族で、両親と四人兄弟です。右の写真では、兄弟の写真です。右から、兄、私、弟と妹です。

本題に入りたいと思います。みなさんの中に、マレーシアに行ったことがある方は数人がいらっしゃると思いますが、行ったことがない方でも、マレーシアのことを少しでも知っていただきたいと思います。本日の卓話では、マレーシアのことを紹介したいと思います。

マレーシアは、東南アジア諸国連合(ASEAN)の中の一国であり、東南アジアの中心に位置しています。マレーシアは、マレー半島とボルネオ島の一部・サバサラワク州から成り立っています。マレー半島でタイと、ボルネオ島でインドネシア、ブルネイと接しています。領海はシンガポール、フィリピン、ベトナムと接します。マレーシアの面積は、32万9841km²で、日本の約0.8倍です。人口は約32百万人で、日本の約4分の1です。日本からの距離は5134kmで、東京の羽田空港から直行便で約7時間を掛かります。

主な紹介

大陸 : アジア

地域 : 東南アジア

境域 : タイ
インドネシア
ブルネイ

土の面積 : 329,847km² (日本 : 378,000km²)

人口 : 32百万人 (日本 : 126百万人)

日本からの距離 : 5134km (飛行機で7時間)



マレーシアは、多様な地域性を持つ13の州からなる国となっています。領土は、マレー半島部(西マレーシア)とボルネオ島北部(東マレーシア)に分かれています。マレーシアは多民族国家で、地域により住んでいる民族構成や町の雰囲気はかなり違います。マレーシアの首都はクアラルンプールであり、経済と観光業の中心地です。貿易、商業、政治など国の中心的役割を果たしています。人口は東京の10分の1ほどで約180万人です。クアラルンプールには、マレーシアを代表するマレー系、中華系、インド系の他にあまり知ら

れていない少数民族も集まっています。私の出身地はボルネオ島にあるサラワク州のミリです。ブルネイと接するサラワク州の都市です。ミリは市に該当し、州都のクチンに次いで人口約 23.4 万人の都市です。旅行者にとってはグヌン・ムル国立公園やニア国立公園へのゲートウェイとして知られています。民族は主に中華系、ダヤク、マレー、メラナウ、ビダユ、その他の原住民で構成されます。

主な紹介

気候 : 一年中高温多湿
(平均温度28℃、温度範囲22℃~32℃)

季節 : 乾季
雨季

国花 : ハイビスカス(熱帯の花)
赤い色は勇気の意味を表す

治安 : 世界平和指数 (第16位)
日本9位、韓国55位、
中国110位、アメリカ128位、




マレーシアの気候は、一年中高温多湿です。年間の平均気温は 28℃と、一年中を通して温暖な気候です。3月~5月、10月~12月が雨季でそれ以外が乾季となります。しかし、雨季といっても毎日雨が降り続く訳ではなく、毎日1時間程の夕立(ゆうだち)が来る程度です。マレーシアでは一日中雨が降り続けるということはほとんどありません。また、乾季の時も週に1,2回ほどは雨が降ります。マレーシアの国花(こっか)は Bunga Raya(ブンガ ラヤ)で、ハイビスカスと言います。赤い色は勇気の意味を表しています。マレーシアの治安は安定しており、良いと言えます。2019年の世界平和度指数ランキングによりマレーシアは世界第16位となっています。そのほかの国のランキングは、日本9位、韓国55位、アメリカ128位、中国110位です。やはり日本ほど、安全とはいえませんが、最低限のことを注意していれば危険を感じることもありません。

マレーシアは、マレー系・中華系・インド系、そして多数の部族に分けられる先住民族で構成される多民族国家です。基本的には、国民の5割がマレー系で、3割が中華系で、1割がインド系となります。宗教の構成は、ムスリムが6割、仏教が2割、キリスト教は1割となっております。主な言語はマレー語、中国語と英語です。国語はマレー語ですが、都市部では英語が普及しています。中華系の

使う中国語は標準語である北京語(マンダリン)が使えます。カンポン(田舎町)ではマレー語しか使えない場所も少なくありません。

マレー系

- ・ マレーシアの一番多い民族
- ・ 使用言語: マレー語
 - ✓ Selamat pagi (スラマッ パギ) →おはよう!
 - ✓ Selamat tengahari (スラマッ トンガハリ) →こんにちは!
 - ✓ Apa khabar? (アパ カバー) →お元気ですか?
 - ✓ Terima kasih (トリマ カシ) →ありがとう!
- ・ 宗教: イスラム教
- ・ 1日5回のお祈り
- ・ 手で食べる食文化がある
- ・ ハラルフードしか食べられない
(豚肉、アルコール、犬は触らない)





次は、マレーシアのマレー系を紹介したいと思います。マレー系はマレーシアでの一番多い民族です。主に使用する言語はマレー語です。マレー語の簡単なものを紹介します。『Selamat Pagi』はおはよう、『Selamat Petang』はこんにちは、『Apa Khabar』はお元気ですか、『Terima Kasih』はありがとうとなります。マレー系はほとんどムスリムであり、イスラム教です。ムスリムは、1日5回のお祈りを毎日欠かさずに行います。また、マレー系は手で食べる食文化を持っています。マレー系にとって左手は不浄(ふじょう)なものとして扱われているので、手で食べる時などは必ず右手を使います。マレー系は、お酒を飲まないし豚肉も食べません。ハラールフードしか食べられない文化を持っています。

Hari raya Aidilfitri はマレー系のお正月で、イスラム教にとって、最も大事な行事です。この行事を祝うために、一週間程度の休みがあります。Hari Raya Aidilfitri は偉大(いだいな)な断食の日です。マレー系が正月を迎える一ヶ月前に断食しなければなりません。その断食をする月はラマダンといいます。断食といっても、1ヶ月間という期間を完全に絶食(ぜっしょく)するわけではなく、日没(にちぼつ)から日の出までの間に、一日分の食事を取り、日が出たら日没まで飲食が禁止されています。断食によって、貧しい(まずしい)人達の辛さを自ら経験できて、今自分の生活の有り難さを神様に感謝します。Hari raya adilfitri の初日に、イスラム教徒は朝早く起きて、マスクに集まって、説教を聞いて祈りを捧げます。家族や友人同士で許しを求めたり、先祖(せんぞ)の墓を訪ねたり、モスクで祈ったり、親戚や友

人を訪問したりして美味しい食べ物を食べます。

次はマレー系の伝統的な食べ物を紹介します。マレー系の料理の特徴は「ココナツ」と「サンバル」です。ココナツはご飯を炊くときにも、煮物をするときにも使います。マレー系の方のほとんどがイスラム教徒のためメニューに豚肉は存在しません。ナシレマツ(nasi lemak)、ナシは米、レマツは油です。つまり「油ご飯」です。実際は、ココナツミルクで炊いたご飯と少し辛いサンバルソース、小魚、ピーナツ、茹で卵(ゆで)と食べる料理です。マレーシアでは、朝ごはんの定番の料理です。そのほか、多種類のカレー、焼き鳥(サテー)、レマン(竹で炊いたご飯)、オンデオンデなどが挙げられます。

中華系



- ・ マレーシアの2番目多い民族
- ・ 中国語以外、広東語、福建語など様々な方言が話せる
- ・ 宗教：仏教、キリスト教
- ・ 農暦で祝日が決まり、お正月は1月～2月で行われる
- ・ 食文化として、お箸で食べる
- ・ 仏教の教えにより、信者は菜食主義者か、牛肉だけ禁止か様々である

次はマレーシアの2番目多い民族である中華系を紹介します。中華系は中国語を標準語として、広東語、福建語など様々な方言が話せます。首都KL(クアラルンプール)では広東語、マラッカやペナンでは福建語というダイレクト(方言)が多用されています。私の家で話すダイレクトは福州語です。中華系の宗教は仏教とキリスト教です。中華系は農暦で祝日が決まり、お正月は一月から2月で行われます。中華系は日本人と同じでお箸で食べる食文化を持っています。仏教の教えにより、信者は菜食主義者か、牛肉だけ禁止か様々があります。

中華系にとって1つ大きなイベントは旧正月(チャイニーズニューイヤー)です。中華系にとって、正月といえば新暦ではなく旧暦の正月のことをさします。マレーシアで旧正月は祝日にも定められており、多くの中華系は故郷に戻り、家族とお正月を祝います。旧正月中は街中が赤色のデコレーションがみられ、お祭り気分一色になります。お正月の前

に、悪運をなくすために大掃除をしたり、お正月の日に着られる新しい服や大晦日(おおみそか)の夕食のための大量の物を購入したりします。春節の前日を“除夕”と呼び、新年を祝う前に、家族が集まり、旧正月をともに迎えます。春節での習慣としては、起床後(きしょうご)に年配者に対して長寿(ちょうじゅ)を祝う言葉を述べ、その後、近隣住民や知人と春節を祝う言葉を述べ合うものがあります。結婚した人は子供に赤い袋(紅包)というお年玉を渡します。

マレーシアの中国料理はあっさりした味の広東料理など華南地方の料理が多く、マレー風やインド風にアレンジされた味わいの料理もあります。例として、ディムサム(中国料理の軽食であり、甘い「甜点心(ティエンティエンシン)」と甘くない「鹹点心(シエンティエンシン)」があり、甜点心にはごまだんご・月餅(げっぺい)・杏仁豆腐など、鹹点心には、餃子・焼売・小籠包(ショーロンポー)などがあります。)、バックッター(骨付きの豚スペアリブを漢方素材やニンニクなどで煮込んだ、独特の風味のあるスープのことです)、海南チキンライス(ご飯を鶏肉と蒸し、マーガリンまたは鶏脂、チキンストックとチキンスープで調理された鶏肉とともに供する料理です)などを挙げられます。

インド系



- ・ マレーシアの3番目多い民族
- ・ インド系はヒンドゥー教信者
- ・ タミル語が話せる
- ・ ヒンドゥーの陰暦で祝日が決まり、お正月はDeepavaliといい、10月末～11月で行われる
- ・ 食文化として、手で食べる
- ・ 宗教上で牛肉が食べられない

次はマレーシアの3番目多い民族であるインド系を紹介します。インド系はヒンドゥー教信者です。使用する言語はタミル語と英語が多いです。ヒンドゥーの陰暦で祝日が決まり、お正月はDeepavaliといい、10月末～11月で行われます。インド系はマレー系と同じで、手で食べる食文化を持っています。また、インド系は宗教上で牛肉が食べられません。

ディーパバリはインド系のお正月で、インド系にとって最も重要な行事です。ディーパバリは光の祭典(さいてん)とも言います。

お正月当日に、ヒンドゥー教徒は過去の罪を洗い流すことを意味するという儀式的に処方されたハーブオイルバスを利用します。家族の祈りの礼拝は、家庭で行われる。ディーパバリは十月の下旬または11月の初旬の間に、5つ日間を連続に行う行事です。この行事の間に、インド系たちは家の玄関でランゴリまたコーラムを作ります。ランゴリは色々な色で染めたお米を使って、作られています。ランゴリは不幸な事を遮断（しゃだん）する役目があり、そして幸運を象徴（しょうちょう）する神様を家に招く役割もあります。また、家にたくさんランプを使って照らします。

マレーシアのインド系の料理は、南インドを中心としたインドに起源を持っています。食事前に手を洗い、右手を使って食事をします。マレーシアのインドカレーは、多くのスパイス、ココナッツミルク、そしてカーリーリーフが使用されます。そのなか、チキンカーリー、フィッシュカーリー、およびイカカーリーなどは最も一般的なインド料理となります。インド系の伝統的な食べ物はナシビリヤニ（スパイス、バスマティ米、肉や野菜、およびヨーグルトを混ぜて作られる米料理です）、ロティチャナイ（小麦粉を薄く伸ばして焼いたもの。卵やバナナが入ったものもあり、カレーを付けて食べます）、ムルク、トサイ、ナシカンドルなどが挙げられます。

★ニコニコボックス

井指和昭会員	本日の例会を担当します
伊藤正幸会員	社員が広報に載りました
水野太一会員	誕生日を祝って頂き
竹生和史会員	〃
山本章吾会員	〃
近藤利行会員	〃
鈴木 忍会員	〃
金田 柁宏会員	結婚記念日を祝って頂き
浅野 晋会員	事業所創業を祝って頂き
杉浦節子会員	〃
土井昌司会員	入会を祝って頂き
太田 稔会員	誕生日・結婚を祝って頂き
林 博宣会員	〃
梅田喜嗣会員	結婚・入会を祝って頂き
鈴木 忍会員	即位礼正殿の儀で着付係拝命

童謡・民謡

ラサ サヤン
Rasa Sayang
「愛する気持ち、いとおいしい思い」
インドネシア、シンガポールなどで有名な民謡

マレー語	日本語
ラサ サヤン ヘイ Rasa sayang, hey!	愛する気持ち
ラサ サヤン サヤン ヘイ Rasa sayang sayang, hey!	愛する気持ち
ヘイ リッハ ノナ ジャオウ Hey, lihat nona jauh,	遠くからあの娘を見てる
ラサ サヤン サヤン ヘイ Rasa sayang sayang, hey!	愛する気持ち



マレーシアの童謡「Rasa Sayang」を紹介したいです。Rasa Sayang とは「愛する気持ち、いとおいしい思い」という意味をもっています。マレーシアだけではなく、インドネシアやシンガポールでも有名な童謡になります。最後、この歌を歌って終わりたいと思います。

「Rasa sayang, hey! Rasa sayang sayang, hey! Hey, lihat nona jauh, Rasa sayang sayang, hey!」

ご清聴ありがとうございました。

会報担当：宇野秀幸会員・加藤雅美会員